

## 2-3 共同研究等

### 2-3-1 共同研究

平成21年度に実施の共同研究は、次のとおりである。

研究課題	期間	相手方の業種等	担当部
① 平成17～18年度地域新生コンソーシアム研究開発事業「難燃性マグネシウム合金の高機能組織制御と鉄道車両用部材の開発」に係る補完研究	H21. 4. 1～H22. 3. 31	学術・開発研究機関	機械技術部
② 焦点深度の深い鮮明な撮像技術並びに2D画像に基づく3D情報取得技術の確立とマニュアルの作成	H21. 4. 1～H22. 3. 31	学術・開発研究機関	電子部
③ マグネシウム合金の鍛造シミュレーション技術とモデル手法による検証技術の確立	H21. 4. 1～H22. 3. 31	地方公設試	素材開発部 機械技術部
④ 金型用焼入れ鋼の切削加工技術に関する研究	H21. 4. 1～H22. 3. 31	地方公設試	機械技術部
⑤ 竹繊維を活用した高強度材料の開発	H21. 4. 1～H22. 3. 31	地方公設試	木材工業部
⑥ EMC測定・対策効率化支援技術の開発	H21. 4. 15～H22. 3. 31	学術・開発研究機関	電子部
⑦ 鹿児島県産の天然土染色による大島紬の開発	H21. 6. 1～H22. 3. 31	繊維工業	化学・環境部
⑧ ダイヤモンドと金属の接合及び研磨技術の確立と製品化に関する研究	H21. 7. 13～H22. 3. 31	はん用機械器具製造業	素材開発部 機械技術部
⑨ 焼酎粕中の酵母を利用した新規酵母エキス製造と焼酎粕を利用した酵母製造	H21. 7. 17～H22. 3. 31	飲料・たばこ・飼料製造業	食品工業部
⑩ 未利用植物資源からの水溶性食物繊維の分解抽出	H21. 7. 21～H22. 3. 31	はん用機械器具製造業	化学・環境部
⑪ 焼酎原料用サツマイモの簡易デンプン価測定装置の開発	H21. 8. 27～H22. 3. 31	はん用機械器具製造業	電子部 食品工業部
⑫ インテリア用竹炭製品の開発	H21. 9. 1～H22. 3. 31	電子部品・デバイス・電子回路製造業	化学・環境部
⑬ 未熟小ミカンの丸ごと液状化に関する研究	H21. 9. 1～H22. 3. 31	食料品製造業	化学・環境部
⑭ 真球バルーン製造・量産化技術の開発と製品の性能評価	H21. 11. 20～H22. 3. 31	はん用機械器具製造業	素材開発部
⑮ EMC対策用超微細解析評価システムの実用化に関する研究	H21. 12. 14～H22. 3. 31	電気機械器具製造業	電子部
⑯ 塑性加工シミュレーション用モデル材料の実用化研究	H22. 1. 5～H22. 3. 31	生産用機械器具製造業	素材開発部
⑰ シラスの形状制御に関する研究	H22. 1. 29～H22. 3. 31	化学工業	素材開発部

### 2-3-2 受託研究

平成21年度に実施の受託研究は、次のとおりである。

研究課題	期間	相手方の業種等	担当部
① 国産材活用中国向け低コスト木造住宅部材の技術開発	H21. 4. 2～H22. 3. 12	学術・開発研究機関	木材工業部
② ウニの穴開け用具，およびウニ殻の工芸用途の開発	H21. 7. 1～H22. 1. 31	食料品製造業	デザイン・工芸部
③ 焼酎粕を由来とした新規天然調味料の品質評価	H21. 9. 30～H22. 2. 28	飲料・たばこ・飼料製造業	食品工業部
④ サツマイモ焼酎粕からの機能性糖の抽出と健康食品化の創製	H21. 11. 30～H22. 3. 15	学術・開発研究機関	化学・環境部
⑤ 薩摩焼粘土性質調査	H22. 1. 6～H22. 2. 26	他に分類されない非営利的団体	素材開発部

### 2-3-3 公募提案型受託研究事業

平成21年度に実施の公募提案型受託研究は、次のとおりである。

環境省 地球環境保全等試験研究費(公害防止等試験研究費)

研究課題	期間	相手方の業種等	担当部
① ディーゼル車の環境性能に与えるバイオマス燃料の影響実態把握とその評価に関する研究「廃食用油BDFの性状評価等」	H21. 10. 9～H22. 3. 19	学術・開発研究機関	化学・環境部

JST 地域イノベーション創出総合支援事業(地域ニーズ即応型)

研究課題	期間	相手方の業種等	担当部
② 衝撃吸収機能付与による圧造工具の革新的長寿命化	H21. 4. 1～H22. 3. 31	学術・開発研究機関	機械技術部
③ 離床予測システムの実用化研究	H21. 4. 1～H22. 3. 31	〃	電子部
④ 焼成発泡軽石を用いた大判緑化基盤の開発	H21. 4. 1～H22. 3. 31	〃	素材開発部
⑤ 静電気放電発生箇所検出システムの実用化に関する研究開発	H21. 10. 13～H22. 3. 31	〃	電子部
⑥ 多段気流分級装置を用いた整粒シラスの連続製造とシラスコンクリート製品の開発	H21. 10. 13～H22. 3. 31	〃	素材開発部

## JST 地域イノベーション創出総合支援事業(シーズ発掘試験)

研究課題	期間	相手方の業種等	担当部
⑦ 麴の糖化力を活用した新規菓子素材製造技術の開発	H21. 7. 8～H22. 3. 31	学術・開発研究機関	食品工業部
⑧ 高効率成形によるマグネシウム合金製マイクロピンの試作	H21. 7. 8～H22. 3. 31	〃	素材開発部